

ホタルを土湯に呼び戻すための活動を劇にして演じました。

(8) 土湯フィールドワーク

去年は、荒井小学校、今年は佐倉小学校の5、6年生を招待して土湯ホタルフィールドワークを開催しました。

土湯小学校と同じ荒川の近くの学校を招待しているので、平成16年全国一級河川の水質現況で、阿武隈川の支流、荒川が日本一きれいな川になったことや水質の影響を受けやすいホタルについてのクイズを解きながら土湯の名所を紹介しました。

(9) 外国語でホタルを紹介

A・L・Tの先生に英語で土湯のホタルや、ホタルマップの説明をしました。お礼に、先生からホタル(firefly)の「fly」からButterfly、Dragonflyなど、「fly」がつく昆虫を教えてくださいました。



(10) ホタルツリー

今年学校のホタル、子池でとんだホタルの数と同じ数のホタルを折り紙で作ってクリスマスツリーにかざり、地域の方にホタルを呼び戻す活動をアピールしました。

今年は冬にも
ホタルの光が...



●活動で工夫したこと、困ったこと

牛乳パックを雨水で洗おう作戦〜ろ過装置作り〜

今年から、福島市では学校の給食に出される牛乳のパックを洗うことになりました。しかし、毎日牛乳パックを洗うためにはたくさんの水が必要となります。地球温暖化による水量の増大で幼虫が流されてしまうことや、牛乳を含んだ水をそのまま流してしまうことで土湯の環境が悪くなり、ホタルがまたいなくなってしまうことにならないか心配になりました。そこで、ろ過装置を作り、雨水や牛乳を洗った水をろ過して、その水を牛乳パック洗いに使用することにしました。



ろ過装置の設計図

ろ過装置作成

(7)



よし
言式して
みよう

ろ過装置1号完成



ろ過装置2号



ろ過装置4号



ろ過装置5号



ろかそうちマン

地球温暖化が原因で
起こる水生生物の流出
を防ぐんだ!!



(2) 結果

水道使用量 ($m \times m \times m$)

	9月の使用量	二酸化炭素排出係数	二酸化炭素(kg)
2005年	30	0.58	17.4
2006年	25	0.58	14.5
2007年	17	0.58	9.86

昨年より、9月の二酸化炭素の排出量を4.64kgも削減することができてほっとしました。

おまけ(ホタルの発光実験)

ホタルの光に興味を持ち、2つの物質が反応することによ、て光るホタルの発光実験を行いました。光っているのに熱が出ていなくておどろきました。効率のよいエネルギーの使い方をして、熱を出さないホタルの光のような光を利用すれば、地球温暖化対策が進むのではないかと思います。



●これからやりたいこと

学校に作ったビオトープをばくたちの活動の中心としながら、芹川や鴉川など、自然が豊かで美しい景色を眺めることができる土湯の町をよりよくしていきたいと思います。そして、いつの日か足湯に入っている時にホタルが舞う姿が見られる土湯になるといいなあと思います。

3年間の活動から学んだことをいかし、これからもホタルの活動を継続して活動していくとともに、他地域からホタルを連れてくるのではなく、地元のホタルを飼育することの大切さとそのためにも土湯地区の美しい川を守っていくことの必要性について学校から地域へ情報を発信していきたいと思います。